

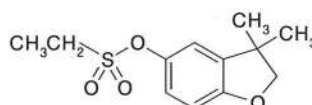
フルスロット

顆粒水和剤

包装単位: 100g×10袋

■成分・性状

種類名: ベンプレート水和剤
有効成分: ベンプレート 30.0%
構造式:



化学名: 2,3-ジヒドロ-3,3-ジメチルベンゾフラン-5-イル=エタンスルホナート
性状: 類白色水和性細粒

■安全性

1. 人畜毒性: 普通物
急性経口毒性: ラット(♀) LD₅₀ > 2,000mg/kg
急性経皮毒性: ラット(♂) LD₅₀ > 2,000mg/kg
ラット(♀) LD₅₀ > 2,000mg/kg
2. 魚毒性: 原体A類
コイLC₅₀(96hrs.) 35.00mg/l
ニジマスLC₅₀(96hrs.) 12.28mg/l
ミジンコEC₅₀(48hrs.) 35.36mg/l
3. 刺激性(原液)
皮膚刺激性(ウサギ) 刺激性なし
眼刺激性(ウサギ) 中程度の刺激性あり
4. 感作性(モルモット) 皮膚感作性なし

*印は、本剤およびその有効成分を含む農薬の、総使用回数の制限を示します。

■適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量 / m ²		総使用回数*		使用方法
			薬量(g)	希釈水量(ml)	本 剤	ベンプレート	
西洋芝 (ブルーグラス)	スズメノカタビラ	春夏期 雑草発生初期～3葉期	0.2～0.3	100～200	2回	4回以内	雑草 茎葉 散布
西洋芝 (ベントグラス)	メヒシバ		0.15～0.3				
	一年生イネ科雑草	秋冬期 雑草発生初期～3葉期	0.1～0.2				

⚠ 効果・薬害等の注意

- 雑草の生育初期に有効なので時期を失しないように散布してください。
- 芝生の中や付近にある樹木類にかかる薬害を生じるので、飛散しないように注意して散布してください。
- 散布に用いた機具類は、使用後できるだけ早く水で十分洗っておき、他の用途に使用する場合薬害の原因にならないよう注意してください。

⚠ 安全使用上の注意

- 誤飲、誤食のないよう注意してください。
- 散布液調製時および散布の際は、保護メガネを着用して、薬剤が眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。使用後は洗眼してください。(刺激性)
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン、長袖の作業衣などを着用し、散布液を浴びたり吸い込んだりしないように注意してください。

保管: 密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼・乾燥した所に保管してください。
農薬の空袋などの処理は、関係法令を遵守し、廃棄処理業者に処理を委託するなどにより適切に行ってください。

本剤の使用に当たっては下記の点に注意してください。

- フルスロット顆粒水和剤の使用に際しては、薬害を回避するため、事前に十分な施肥管理を実施してください。
- 均一散布できる水量で散布してください。
- 春処理では0.3g/m²以下、秋処理では0.2g/m²以下で使用してください。
- 茎葉処理剤ですので、土壌処理剤エイゲンとの体系処理をおすすめします。
- 株化したスズメノカタビラが多発生している場合には、部分的に裸地状態になる場合があります。処理時期および薬量に注意してください。
- 薬剤散布後1～2週間、露がのらない状態が発生します。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。● ラベルの記載以外には使用しないでください。● 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

販売元 株式会社 ニッソーグリーン
http://www.ns-green.com/

本 社 東京都台東区上野3-1-2(秋葉原新高第一生命ビル5F)
〒110-0005 TEL.03-5816-4351

製造元 日本曹達株式会社
本 社 〒100-8165 東京都千代田区大手町2丁目2番1号

取扱店

12210R.11.02Z 2,000

使用回数が春夏期2回、秋冬期2回(年4回)に!

芝用茎葉処理型除草剤

フルスロット

顆粒水和剤

画期的な除草剤! /
ベントグリーンの
スズメノカタビラを防除!

適用
拡大メヒシバ
に適用拡大

株式会社 ニッソーグリーン

FULL SLOT

芝用茎葉処理型除草剤

フルスロット 顆粒水和剤

特長

- ① 茎葉処理で、ベントグリーンのスズメノカタビラを防除します。
- ② 3葉期までのスズメノカタビラに高い殺草効果を示します。
- ③ 散布液調製時の粉立ちが少ない、顆粒水和剤です。

本剤はベントグラスの状態や散布方法において、薬害が発生する場合があります。必ず弊社が認定したフルスロットマスターのいる特約店にご相談ください。
(本剤の使用に当たっては、事前確認試験などが必要です。)



フルスロット
顆粒水和剤
の吸収部位

茎葉部よりも根部および基部からの吸収が大きいのが特長です。ただし、根部への影響はありません。



スズメノカタビラ(3葉期)

作用
機作

有効成分のベンフレセートは脂質の合成を阻害するため、生長点での細胞分裂を阻害し除草活性を発現します。

試験成績

■春夏作試験 (平成16年関西グリーン研究所)

フルスロット顆粒水和剤 0.2g/m ²	0.02
フルスロット顆粒水和剤 0.3g/m ²	0
無処理	100 (4.6g/m ²)
残草量(重量%)	
品 種: ベンクロスベントグラス	草 種: スズメノカタビラ
散 布: 5/7 (200mℓ/m ² 散布)	調 査: 5/27
薬 害: 0.2g、0.3g使用でいずれもなし。	
考 察: スズメノカタビラ3葉期までで実用可能と思われる。	

■秋冬作試験 (平成15年東日本グリーン研究所)

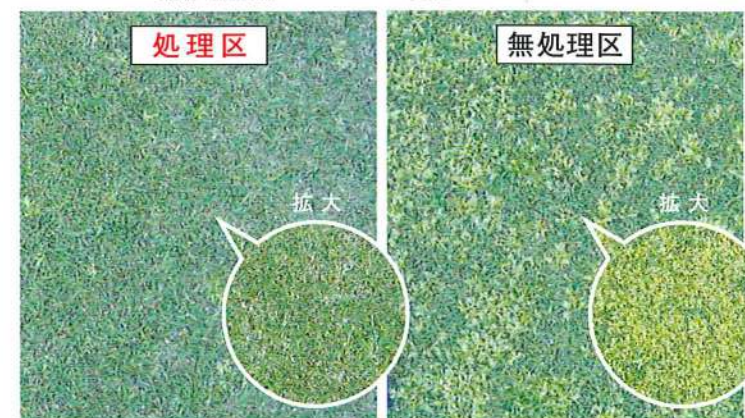
フルスロット顆粒水和剤 0.1g/m ²	2.5
フルスロット顆粒水和剤 0.15g/m ²	tr.
フルスロット顆粒水和剤 0.2g/m ²	tr.
無処理	100 (4.0g/m ²)
残草量(重量%)	
品 種: ベンクロスベントグラス	草 種: スズメノカタビラ
散 布: 10/27 (200mℓ/m ² 散布)	調 査: 12/1
薬 害: 0.1g、0.15g、0.2g使用でいずれもなし。	
考 察: スズメノカタビラに対して発生初期処理で優れた効果を示した。	

■秋冬作試験 (平成16年新中国グリーン研究所)

フルスロット顆粒水和剤 0.1g/m ²	0
フルスロット顆粒水和剤 0.15g/m ²	0
フルスロット顆粒水和剤 0.2g/m ²	0
無処理	100 (2.3g/m ²)
残草量(重量%)	
品 種: ドミネント	草 種: スズメノカタビラ
散 布: 10/15 (200mℓ/m ² 散布)	調 査: 12/11
薬 害: 0.1g、0.15g、0.2g使用でいずれもなし。	
考 察: ベントグリーン内に発生した2〜3葉期のスズメノカタビラに対して効果が認められた。	

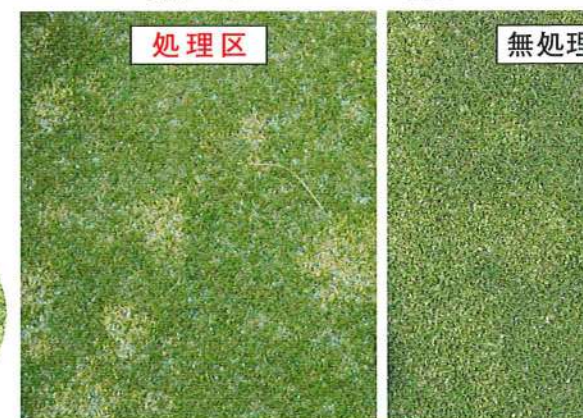
スズメノカタビラへの効果事例

秋期試験 ●宮城県Aゴルフ場 (PG・ベンクロス) ●フルスロットDF (0.2g/m²) + エイゲンWP (1.0g/m²)
●散布: H17.10.27 ●調査: H18.5.11



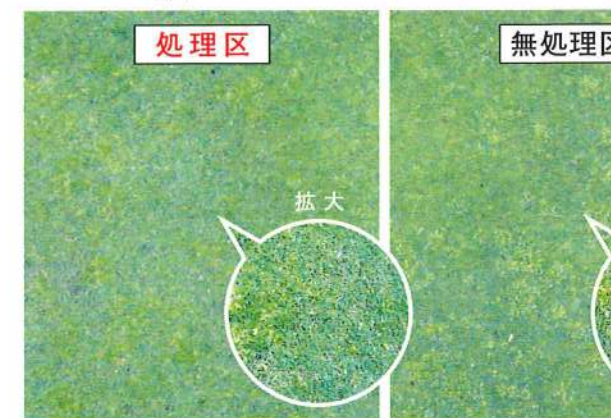
スズメノカタビラに対し優れた除草効果が認められた。

春期試験 ●埼玉県Bゴルフ場 (PG・ベンクロス) ●フルスロットDF (0.2g/m²)
●散布: H18.3.1 ●調査: H18.4.4



スズメノカタビラが枯死しスポット状に裸地化した。

春期試験 ●茨城県Cゴルフ場 (グリーン・ベンクロス) ●フルスロットDF (0.2g/m²)
●散布: H18.3.14 ●調査: H18.4.29



スズメノカタビラに対し生育抑制・出穂抑制が観察された。

スズメノカタビラのステージ別効果

薬 剤 名	薬量 (g/m ²)	効 果 (スズメノカタビラ)				
		1葉期	2葉期	3葉期	5葉期(9月頃)	分けつ盛期
フルスロット 顆粒水和剤	0.1	●	●	●	□	×
	0.2	●	●	●	○	△
	0.3	●	●	●	○	△

効果: ●(極大) ○(大) □(中) △(小) ×(無)

※生育抑制、出穂遅延、出穂抑制が観察された。

他芝種への薬害

薬 剤 名	薬量 (g/m ²)	薬 害			
		コウライシバ	ノシバ	ブルーグラス	ライグラス
フルスロット 顆粒水和剤	0.15	±	—	—	—
	0.2	+	±	—	—
	0.3	++	++	—	—

薬害指数: —(無害) ~ ++(大)